節湯 A1　節湯 AB

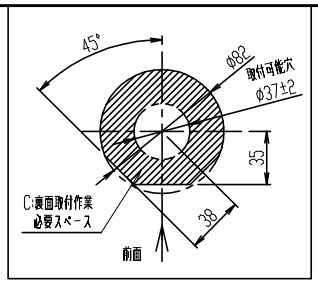
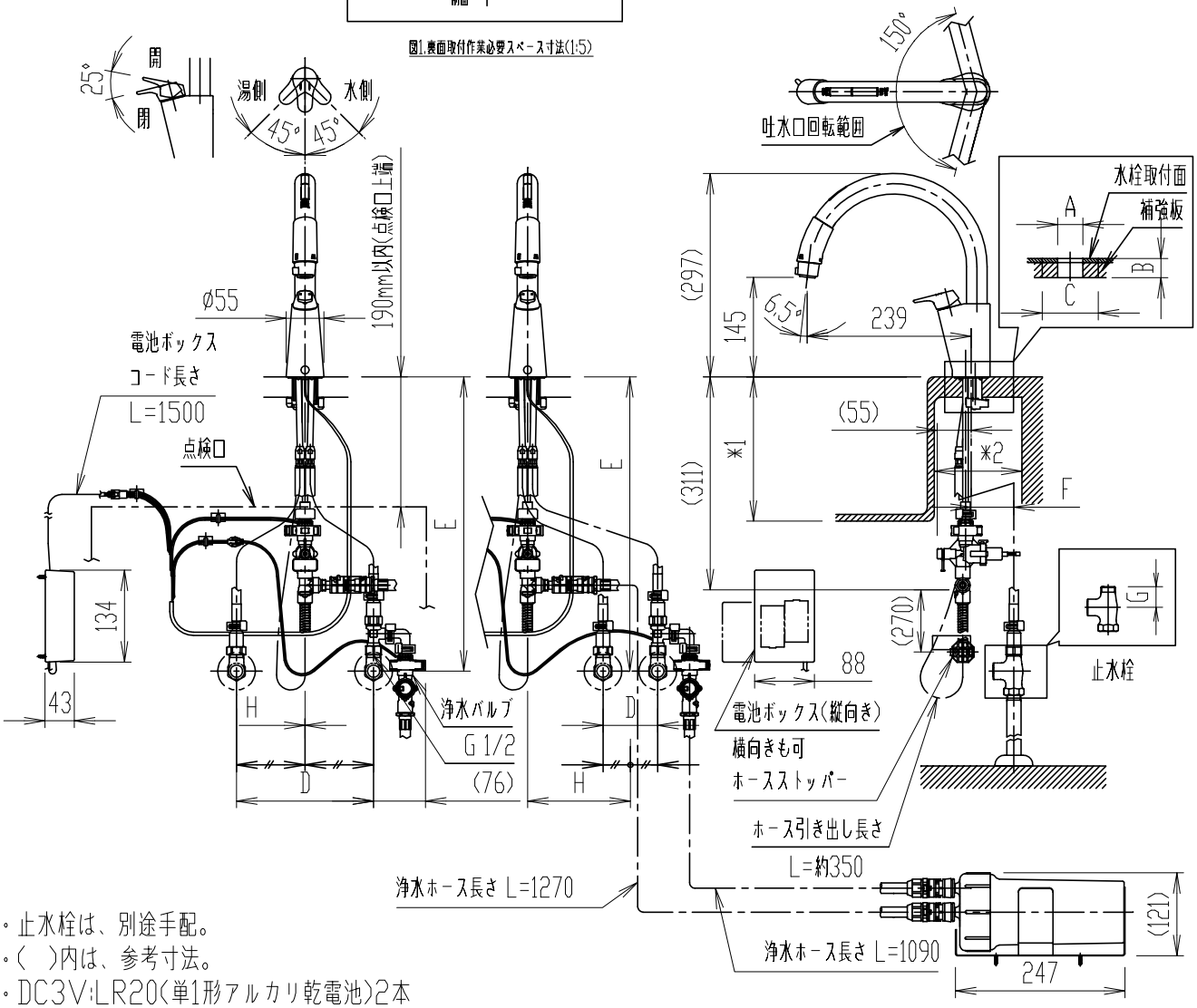


図1.裏面取付作業必要スペース寸法(1:5)

	中心振分けの場合	片側偏芯の場合
A：取付可能穴径	φ37±2mm	
B：取付可能カウンター厚さ	6~30mm	
C：裏面取付作業必要スペース寸法	図1に示す範囲以内	
D：給水・給湯止水栓芯々寸法	200±10mm	80~100±10mm
E：水栓取付面から給水・給湯用止水栓中心までの寸法	400±10mm	360±10mm
F：水栓中心から給水・給湯の止水栓接続中心までの寸法	0~50mm	
G：止水栓の標準寸法	30~35mm	
H：水栓中心から給水・給湯芯々の中心までの寸法	0mm	120~150mm



- 止水栓は、別途手配。
- (　)内は、参考寸法。
- DC3V:LR20(単1形アルカリ乾電池)2本
- 浄水バルブは、止水栓よりも右側に取り付けてください。
- 水栓取付面からシンク下の底板(棚板)までの距離が540mm以上必要です。
  使用上問題はありませんが、ホース収納時に底板(棚板)との干渉が大きくなり、ホース収納性が悪くなります。
- 施工には、
  - 水栓取付面上方に450mm以上の空間が必要です。
    ※使用時は、375mm以内に他器具(昇降キャビネットを下ろした時の取手含む)がないようにしてください。
  - シンク深さ(厚み含む)*1寸法が220mm以上の場合は寸法*2が90mm以上ないと、バルブがシンクと干渉し施工できません。
- 水栓上方の他器具(昇降キャビネットを降ろした時の取手含む)をセンサーが検知する可能性がありますので、実物での検証が必要です。
- 給水給湯ホース部を隠ぺいする場合は点検口を設けてください。
- 珪酸カルシウム板に対応するためには、A-3811(別売品)が必要です。
- カウンター裏面の補強板は、木質系のボードとしてください。
- 節湯記号については、LIXILホームページを参照ください。
(http://inax.lixil.co.jp/eco/products_data/saving_energy/)

日付	2020.09.10	尺度	1:10	製図	釜山	検図	磯崎	品番	JF-NB464SX(JW)
図番	XK-JFNB464-0001C							品名	キッチン用タッチレス水栓(13)
備考									株式会社 LIXIL